

滝野川消防署で職場体験を実施

6月23日から25日までの3日間、北区立飛鳥中学校の2年生3人による職場体験が行われ、消防庁舎を使った模擬査察等の予防業務や無線設備を使った警防業務等を体験しました。

無線運用体験では、仮想の火災現場の様子を自分の言葉で状況を表現するという伝令担当と、それを聞いて紙に記録していく通信担当に別れて実施しました。伝令が火災の状況を無線で伝えても、正確に伝えることが出来ない時に、その原因を考えさせると、「右とか左とかの表現を工夫すればもっと正確な情報が伝わったはずです。」と自己分析していました。

職場体験は、仕事の中身を知る以外に、消防署へ事前訪問をするための電話応対、庁舎内にいる時の職員への挨拶等、社会人として必要な知識を学ぶ良い機会です。今回の職場体験で学んだことを今後の生活の中でも活かして欲しいと思います。

